

第 28 回（就労支援）分科会報告書

1. 開催日時：平成 27 年 11 月 12 日（水） 11：30～17：00

2. 開催場所：（企業視察）サンアクア TOTO 株式会社

3. 参加者（所属のみ）

デュナミス、筑水会、ゆうゆう、九州ダンボール株式会社、さんふらわあ、八女あかり、わーよか、のぞえ風と虹、夢工房、蓮の実団地、赤坂園、城山学園、ミライプラス、八女市、リーベル

4. 実施内容

『サンアクア TOTO 株式会社へ企業視察』

○工場概要

・福岡県、北九州市、TOTO の共同出資による第 3 セクター方式の重度障害者雇用企業。

・ノーマライゼーションを実現しようという趣旨でつくられた会社。

・社員数 118 名。そのうち障害のある方は 75 名。全部署に障害のある方が在籍。視覚障害の方も 3 名働いており、名刺に点字をうつ仕事に携わっている。

・ダイバーシティの推進に力を入れている。いろんな人が集まる事でいろんな発想がでてくる。

・工場内ではシャワーヘッド、トイレの給排水金具の組み立て、取扱い説明者等の作成をしている。

○工場内見学

・社内は一人一人の障害に応じて、作業環境、社内環境が整えられている。また、働く人の声をもとに改善もされている。体重をかけても倒れない重量感のあるテーブル、あらゆるニーズに対応できるトイレ、高さの違う洗面台、柱の色、天井の高さ、小窓のついた扉、屋根つきの駐車場など

○質疑応答

Q: 加齢により身体機能が低下すると思うが、定期的に体力や身体



の状態をチェックしているのか？

A:車いすを使用している人は年に1回、体力的に動作は大丈夫かチェックをしている。また、ストレスをためている人がいないかチェックする社員が3名いる。ストレスをためているようであれば個別に面談を行う。

Q:従業員の人暮らしは？

A:GH・家族と同居・一人暮らしと様々である。知的障害がある方は、年に1回家族の方に来てもらい、面談を行う。



Q:離職者は？

A:去年が1名、今年が2名で、1人が知的障害の方。久留米にいる家族と一緒に暮らしたいとの理由で退社。長期休暇されている方は3,4名いる。

Q:残業はあるのか？

A:仕事が終わらなければ残業はあるが、本人の状態をみて時間数や残業をしても大丈夫か判断している。

【アンケートでの感想・意見等】

- ・個々の障害に応じ、作業環境、社内環境を整えることによって、一人一人の力を十二分に発揮することが出来る。意見をくみ取り、知恵を出し合い改善する。お金がなくてもすぐ出来ることではないかと改めて考えさせられた。
- ・障害者に対する細かい目配り、気配り等が徹底していてよかった。また、働きやすい環境作りも参考になり作業場の整理が事故防止等に繋がり、職場でも取り入れたい。
- ・「こう出来たらいいなあ」と思う、理想の職場だと感じた。参考になり、取り入れたいと思うこともあった。
- ・大きな企業の利点をたくさん感じました。参考になりました。
- ・障害者に対しての気遣い、改善策など、すごく勉強になりました。
- ・全ての面で、工夫や改善をされているところ、感心いたしました。障がいのある、なしに関係なく、働きやすい職場とは、貴社のようなところでしょう。とても良い見学をさせ



ていただき、ありがとうございました。

・様々なアイデアが実践されていて、素晴らしいと思いました。実習から採用までの流れについて、もう少し聞きたかった。

・初めての参加なので比較はできませんが、とても清潔感があり、企業、個人ともに働きやすさなどの改善を試みておられ、組織としての団結力や、人に対する思いやりなど学ぶところが沢山ありました。ありがとうございました。

・企業内の建物や設計が、よく考えて作られていた。また、掃除が行き届いているところも感心させられた。

・作業もよく分担されていて、その人によって作業がしやすく工夫されて、私たちのところも少しでも取り入れられないかと考えさせられた。

・重度の障害者の方など、いろんな障害を持たれた方をたくさん雇用されている上で、企業側のサポートがしっかりされており参考になりました。

